

# 株式会社至誠 SDGs宣言書



当社は、国連が提唱する持続可能な開発目標(SDGs)に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

2023年6月28日

株式会社至誠  
代表取締役 内田 佳子

## ◆経営方針

「優しさと笑顔であふれる至誠」

## ◆目指す姿

「優しさと笑顔であふれる至誠」を合言葉に、食と健康のつながりを基盤とし地域社会に貢献することを目指しています。

## SDGsの達成に向けた取り組み

### 多様な人材活用

性別、障がい、国籍、宗教などによる差別の禁止を目的に、多様な人材が活躍できる環境の整備に努めます。

#### <具体的な取り組み>

社内の規程・方針の見直し（性別や障がい、国籍による給与、労働時間、待遇に関する差別の撤廃等）／社内教育を通じた周知／シニア人材、障がい者、Uターン者の再雇用など、働きたいと考えている人材の積極的な雇用を推進

— 関連ゴール —



### シニア人材の活用

地域の高齢者が生き生きと暮らせるように、高齢者が定年を超えても継続して働ける機会を創出します。

#### <具体的な取り組み>

高齢者の再雇用制度を就業規則にて制定／雇用マッチングイベントへの参加

— 関連ゴール —



### 環境配慮型サービス・製品の提供

持続可能な社会の実現のため、環境配慮型製品・サービスの提供を推進します。

#### <具体的な取り組み>

精米するときに出る米糠を原料に食べる米ぬかパウダーの製造／自社の製品・サービスで、天然素材やフェアトレードな材料を利用／製品・サービスの環境に配慮した企画開発・設計基準の設定

— 関連ゴール —



### 地産地消の推進

地域産の材料・食品・製品などの地域資源を積極的に活用し、地産地消・地産外商を推進します。

#### <具体的な取り組み>

地域産の季節の新鮮な食材を使用した食事の提供

— 関連ゴール —



## SDGsとは

2015年に国連で採択された「Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）」の略称。

2030年までに持続可能なより良い社会を実現するために取り組むべき17のゴール、169のターゲットが掲げられている。

